

立教大学公開講演会

池上彰

「グローバル 社会を生きる」



池上彰 ジャーナリスト、立教大学客員教授

1950年、長野県松本市生まれ。1973年NHK入局。報道記者や番組キャスターなどを務め、2005年に独立。「池上彰の世界の見方」シリーズ、『考える力と情報力が身につく 新聞の読み方』ほか著作多数。2013年、伊丹十三賞受賞。2016年4月より立教大学客員教授。全学共通科目「国際情勢を読み解く」を担当。世界のフィールドの最新情報を取り入れた授業は、多くの学生の知的探求心を刺激している。

立教大学での授業「国際情勢を読み解く」番外編

2024年、立教大学は創立150周年を迎えます。創立当初からのリベラルアーツ教育を柱として、これからのグローバル社会の中で自ら考え、行動し、他者と協調しながら、リーダーシップを発揮できるグローバルリーダーを育成しています。日々飛び込んでくる国際ニュースにどう向き合うか、池上彰氏(本学客員教授)による講演会を開催します。

講演概要

過去、「近くて遠い国」と言われていた韓国。2002年の日韓ワールドカップを契機として、韓流ドラマ、K-popの流行により、身近な国となってきた韓国。しかし今年に入ってから日韓関係は悪化。両国の関係は戦後最悪とも言われています。どうしてこのような事態になったのかを含め、いまの世界をどう見ればいいのか、一緒に考えましょう。

2019年 **12月7日(土)**

13:30~16:00 (開場13:00)

入場無料
要事前申込

会場：立教大学池袋キャンパス 9号館大教室

定員：300名 要事前申込(先着順)

申込期間：2019年11月12日(火)10:00~11月26日(火)

※申込先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込方法：Webサイトよりご応募ください

<http://s.rikkyo.ac.jp/20191207ikegami>

池袋キャンパス 東京都豊島区西池袋3-34-1

JR各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分。
東京メトロ有楽町線/副都心線「要町駅」下車。徒歩約7分。



立教大学

主催：立教大学

後援：東京都豊島区、日本経済新聞社、テレビ東京、豊島立教会、立教大学校友会

お問い合わせ：立教大学総長室 渉外課 TEL.03-3985-2634 (受付時間/平日10:00~17:00 土・日・祝日は除く)

※電話でのお申し込みはできません。

www.rikkyo.ac.jp